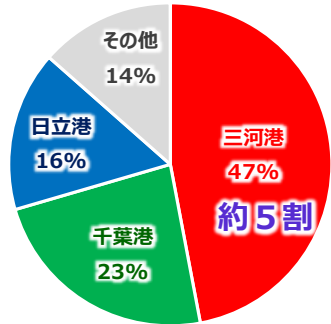


期待されるストック効果

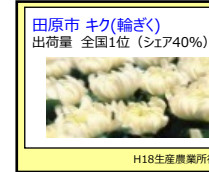
- 地域の生産拠点から高速道路へのアクセスが向上することで、物流・製造業や農業における輸送効率化・定時性向上が期待。
- また、高速ネットワークの整備により、周遊観光ルートとの連携・融合が実現するなど、更なる地域間連携の強化が期待。
- さらに、歩行者・自転車の安全性向上、救命率の向上、災害時における支援活動の強化など、地域の安全・安心を確保。

① [物流・製造業] 高速道路へのアクセス向上により、輸送の効率化が期待

■ 自動車の輸入額 **全国1位**
 三河港は輸入自動車の約5割を取扱
 23年連続シェア1位



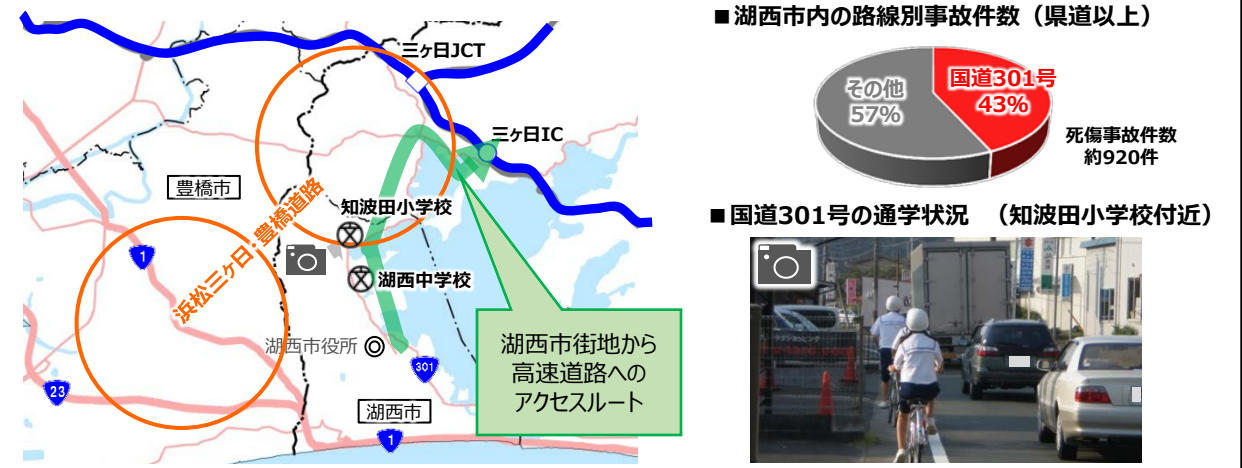
② [農業] 高速道路へのアクセス向上により、輸送の定時性向上が期待



③ [観光] 周遊観光ルートとの連携・融合により、新たな観光ツアーの掘り起こしが期待

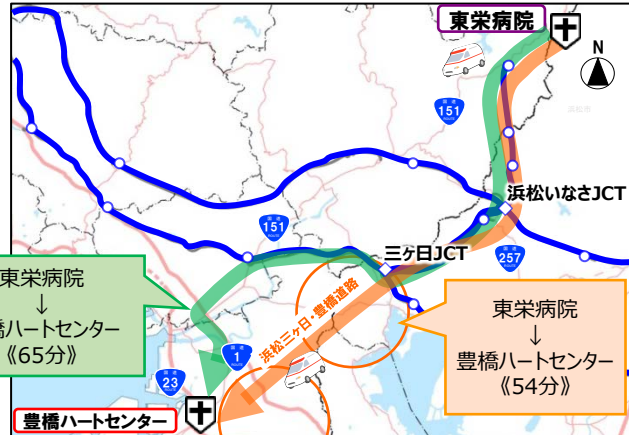


④ [安全] 高速IC利用交通の分離により、歩行者・自転車の安全性向上が期待

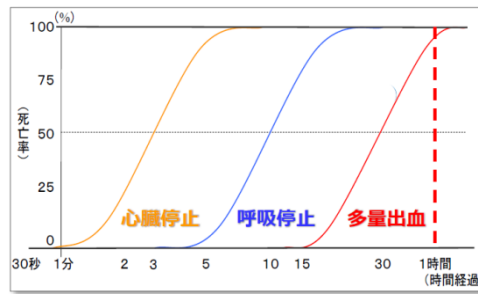


⑤ [医療] 速達性の向上により、救命率の向上が期待

■ 奥三河地域からの搬送



1時間を超過すると「多量出血」の場合、死亡率がほぼ100%となるため、搬送時間短縮による死亡率減少が期待



⑥ [防災] 津波浸水区域の回避により、災害時における支援活動の強化が期待



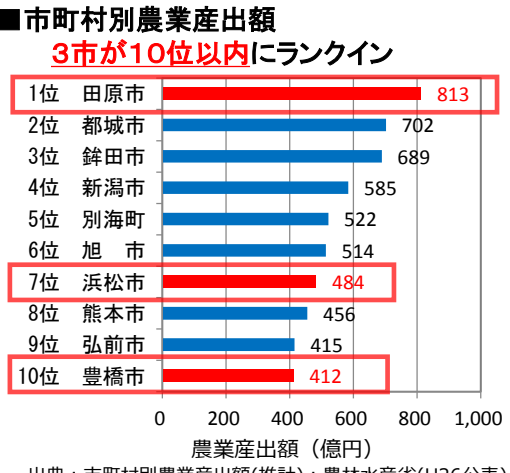
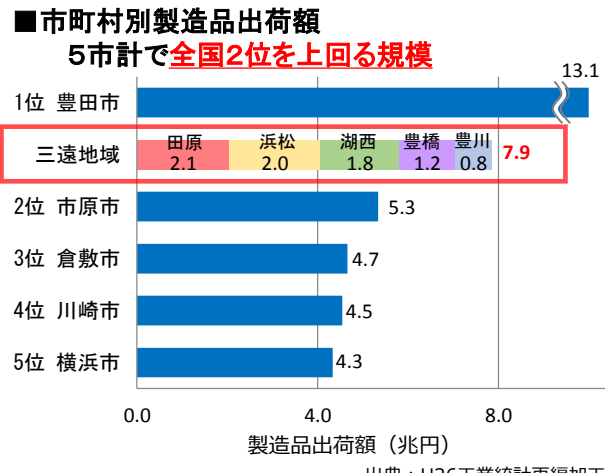
広域的な道路ネットワークの必要性

- 製造品・農産物の生産拠点が集積する三遠地域や我が国を代表する自動車貿易港である三河港は、全国と比較して高速道路へのアクセスが極めて劣っており、地域の経済成長への支障となることが懸念される。
- このため、三遠地域の中心である豊橋市や三河港と東名高速を始めとする高速道路網を連絡する浜松三ヶ日・豊橋道路の計画の具体化が必要であり、今後、個別路線としてサービス水準、概ねの起終点・経過地等の求められる機能の検討に着手する。

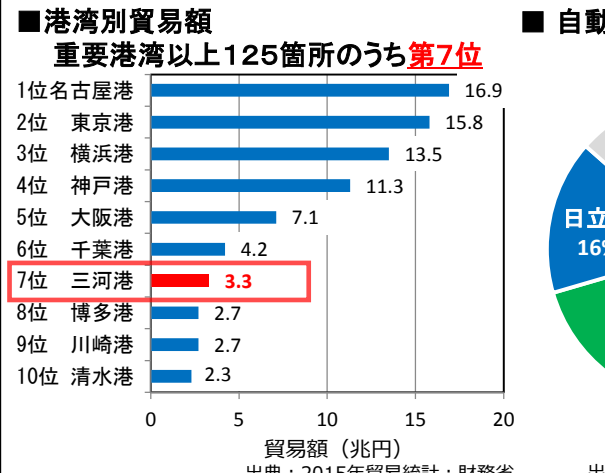


【速度】民間プローブデータ 平成28年5月平日7時台
 【所要時間】民間プローブデータ 平成27年度 平日12h平均
 【三遠地域】田原市・豊橋市・豊川市・湖西市・浜松市

三遠地域は、製造品・農産物の生産拠点が集積



三河港は、我が国を代表する自動車貿易港



高速ネットワークへのアクセスに課題

